

# 製造販売承認取得の ご案内

ブルトン型チロシンキナーゼ阻害剤 薬価基準未収載

 **ウェイリス<sup>®</sup>** 錠 400mg  
**WAYRILZ<sup>®</sup> Tablets** リルザブルチニブ製剤

劇薬 処方箋医薬品<sup>※</sup> 注) 注意—医師等の処方箋により使用すること



謹啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「持続性及び慢性免疫性血小板減少症」を効能又は効果とする「ウェイリス<sup>®</sup>錠 400mg」[一般名：リルザブルチニブ]の製造販売承認を取得しましたので、ここに謹んでご案内申し上げます。

ウェイリス<sup>®</sup>錠は、多面的な免疫調節\*を介して、複合的な免疫調節異常を伴う免疫性血小板減少症の病態に働きかける、世界初のブルトン型チロシンキナーゼ(BTK)阻害剤です。サノフィ社が持つTAILORED COVALENCY技術<sup>®</sup>の応用により、オフターゲット活性を最小限に抑え、選択的かつ可逆的にBTKを阻害します\*\*。

ウェイリス<sup>®</sup>錠が、ITP患者さんへの新たな選択肢の一つとして治療に貢献できることを、弊社一同心より願っております。

発売に向けて鋭意準備を進めて参りますので、今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2026年6月

- \* リルザブルチニブは、B細胞活性化の阻害、自己抗体産生の減少、脾臓および肝臓におけるFcγR媒介性貪食の抑制、そして迅速かつ持続的な抗炎症効果の誘導を含む、多面的な免疫調節作用を有します(Kuter DJ, Ghanima W. Immunotherapy. 2025; 17(11): 767-782. [利益相反:本試験はサノフィ社の支援により行われた])。
- \*\* Owens TD, et al. J Med Chem. 2022; 65(7): 5300-5316. [利益相反:本試験はPrincipia Biopharma Inc. (現、サノフィ社)の支援により行われた]